

## 群馬県緊急消防援助隊合同訓練を実施

## 群馬県消防長会

群馬県緊急消防援助隊合同訓練を平成23年11月26日と27日に前橋市内で実施しました。訓練では実戦的な訓練の推進を図るため、想定の一部を明らかにしないブラインド型訓練、複数会場で訓練を行う分散並行型訓練、緊急消防援助隊の活動に即した部隊配備及び部隊移動を含めた訓練を行いました。訓練は群馬県を震源とする大規模な地震により、多数の負傷者の発生及び甚大な被害を想定し、東日本大震災における活動の教訓を踏まえ、緊急消防援助隊の技術及び連携活動能力の向上を図りました。



さまざまな想定にも対応できる、災害対応能力を取得

## 国際消防救助隊の実戦的訓練に伴う事前訓練

## 船橋市消防局

船橋市消防局は、消防庁が主催する国際消防救助隊の実戦的訓練に先立ち、平成23年10月26日から11月30日までの間、本市消防局のIEC（国際捜索救助諮問グループ外部評価分類）受検隊員が指導員となり、県内近隣5消防本部の登録隊員延べ79名が参加して合同による事前訓練を行いました。訓練では、本市消防局庁舎や解体を予定している市内の大型ホテルを訓練会場として、ブリーチング、ショアリング、クリビング及びCSR（閉鎖空間からの救出）等の実戦的な訓練を実施しました。



訓練を通じて相互理解やチームワークの有効性を確信

## 消防通信 望楼 ぼうろう

## 団犬「ココ」が巡回広報で火の用心！

## 下京消防団永松分団

京都市下京区の永松分団では、年末の火災予防運動で分団所属の団犬「ココ」が火の用心を呼びかけています。「ココ」は、同分団の村田卓三分団長の愛犬で8歳になるメスの柴犬。「人が好きで、吠えない」という性格を見込んで、3年前に防火運動のPR役に任命されました。分団での主な役割は巡回広報において火の用心を呼びかけることで、特技は、団員と一緒に整列すること。巡回広報では、団の制帽を被った愛らしい姿で、繁華街を歩き交う人たちに「火の用心」を訴えていました。



愛くるしい瞳で火災予防の重要性を訴える団犬「ココ」

## 政令指定都市移行記念 熊本市消防出初め式を開催

## 熊本市消防局

熊本市消防局では、消防出初め式を昭和24年から市民の安全を祈願して実施しており、今年は4月に誕生する政令指定都市「熊本」を記念して、1月8日に開催しました。消防職員・団員による木遣り歌・はしご乗り・纏振りの披露や一斉放水では、会場に詰めかけた多くの参観者から大きな拍手と歓声が沸きあがりました。本市では市民が安全で安心して暮らせるまちづくりのため、現在の3消防署体制から1行政区に1消防署となるよう、5消防署体制へ段階的に整備を進めていきます。



今年1年の安全を祈願し一斉放水

消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】